

令和6年度 日本学生支援機構奨学金

高校等で予約済みの方の手続き（板橋キャンパス版）

- 「奨学生」として正式に採用されるためには、以下の手続きが必要です。
- 以下をよく読み必ず本人が期日までに所定の手続きを行ってください。奨学金の受給者は保護者ではなく本人です。連絡もすべて学生本人と行いますので、必ず本人が手続きを行ってください。
- 「令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」記載の全ての奨学金を辞退したい場合には、手続きをしなければ、自動的に無効となります。特に手続きは必要ありません。

STEP1. 説明会参加の準備をする

事前に、本学ホームページに掲載されている資料を必ず確認してください。

STEP2. 4月5日（金）の予約採用者説明会に参加する

説明会日程の詳細は、「令和6年度新入生オリエンテーション等日程表」を確認してください。

※どうしても都合により参加できない場合は、資料を熟読し、期日までに書類を提出してください。

STEP3. 予約採用説明会終了後、大学へ書類を提出する （説明会に参加できなかった場合は、学生支援課窓口へ持参）

書類受付期間：4月5日（金）～12日（金）※土・日除く

提出窓口：東京家政大学学生支援課 16号館 1階（平日 9:00～17:00）

提出書類は「提出書類確認表」を確認してください。

STEP4. 大学から「識別番号（ID・パスワード）」を受け取る

必要書類を受領後、インターネットで「進学届」の提出をするための「識別番号用紙」（PDF版）を、**4月9日（火）**以降に大学からポータルで送信します。ポータルサイトへログインし、大学からの情報を各自で確認するようにしてください。

※大学へ書類提出後、3営業日経過しても「識別番号用紙」がポータルで確認ができない場合、学生支援課 日本学生支援機構奨学金窓口までご連絡ください。

STEP5. 進学届入力下書き用紙にあらかじめ入力内容を記入し、インターネットで「進学届」を入力・送信する

インターネットでの「進学届」入力 & 送信に備えて、必ず事前に「進学届入力下書き用紙」に記入して準備してください。注意書きをよく読み、間違えのないように記入してください。

※「進学届入力下書き用紙」は大学ホームページにあります。

※「進学届入力下書き用紙」の大学への提出は不要です。正式に採用されるまでご自身で保管してください。

【入力&送信アドレス】<https://www.sas.jasso.go.jp/>

★注意★

提出後の修正はできません。注意事項をよく確認し、「進学届提出情報一覧」画面を保存（印刷、スクリーンショット等）することをお勧めします。

- **受付時間は、8：00～25：00**です。
- 「進学届」入力&送信は、パソコン・スマートフォン・タブレット端末を使用して行ってください。
スカラネットの動作環境詳細は、「進学届入力下書き用紙」P2を確認してください。
- **進学届は送信後の修正ができません。入力に誤りがあると奨学金の振込が予定通りに受け取れない可能性や訂正手続きが別途必要になります。送信前に入力に間違いがないかよく確認してください。**

【ログイン画面イメージ】

奨学金の新規申込・進学届の提出

◆申込内容の選択

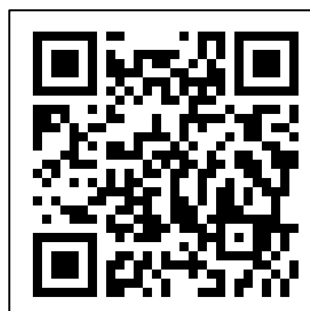
申込種別を選択してください

- 進学届の提出 … 予約採用の採用候補者に決定済で進学した場合
- 予約採用の申込 … 進学前に申し込む（進学先で奨学金を希望する場合）
- 在学採用の申込 … 進学後に申し込む（在学している学校で奨学金を希望する場合）

進学した学校を選択してください

- 大学等 … 大学等（大学・短大・高専・専修専門）に進学した場合
- 大学院 … 大学院・法科大学院に進学した場合

申込画面へ



↑「進学届」提出サイト QR

【入力期限】 **4月17日（水）**

★「進学届入力下書き用紙」記入および「進学届」入力・送信における注意事項★

【準備するもの】

- 1) 「令和6年度大学等奨学生採用候補者の皆さんへ 採用候補者のしおり」
（貸与奨学金用または給付奨学金用） … 高校在学時に配付済
- 2) 「進学届入力下書き用紙（自身で記入したもの）」
- 3) 「識別番号用紙」
- 4) 「令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知（本人保管用）」 … 進学届提出用パスワード記載
- 5) 学生本人名義の通帳（コピー可）

【下書き用紙記入時に確認してください】

あなたの進学した大学（学校）情報は以下を参照して記入・入力してください。

- 学籍番号：「24○○○○」のように数字6桁で記入・入力してください。（学生証に記載してあります）
数字の前の「K」や「J」などのアルファベットは記入しないでください。
- 学部・科：下記の表を参照して記入・入力してください。

所属		入力情報
家政学部		家政学部(看護学科以外)
栄養学部		栄養学部
児童学部		児童学部
人文学部		人文学部
健康科学部		健康科学部
子ども支援学部		子ども支援学部
短期大学部	保育科	教員養成
	栄養科	家政関係

- 昼夜課程：昼
- 卒業予定年／修業年限：下記の表を参照して記入・入力してください。

所属	卒業予定年	修業年限
家政学部	2028年3月	4年0月
栄養学部		
児童学部		
人文学部		
健康科学部		
子ども支援学部		
短期大学部	2026年3月	2年0月

- キャンパス住所：下記の表を参照して記入・入力してください。

所属	住所
家政学部	〒173-0003 東京都板橋区加賀 1-18-1
栄養学部	
児童学部	
人文学部	
短期大学部	
健康科学部	〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山 2-15-1
子ども支援学部	

奨学金申込情報 【給付奨学金と貸与奨学金両方採用候補者の場合】又は【給付奨学金のみ採用候補者の場合】

給付奨学金について以下の欄を記入してください。

1. (1) 給付奨学金を希望しますか。 →4 月から給付奨学金受給を希望する場合には「はい」を選択

(1) で「はい」を選択した場合 →必ず確認してから、確認しましたにをしてください。

(1) の給付奨学金を希望で「はい」を選択した場合、次に例示する理由等により、4 月振込からの支給の停止を希望しますか。 →「いいえ」を選択すると4 月分から振込されます。選択を間違えないようにしてください。

※「はい」と選択した場合、4 月分の振込分から支給が停止されます。振込を再開させたい場合には大学の奨学金窓口へご連絡ください。申請後の翌月より給付奨学金の振込が再開されますが、停止期間分の奨学金は支給されません。申請したタイミングにより振込が再開されるタイミングは異なります。

保証制度は以下を参照して記入・入力してください。

- **第一種奨学金で「所得連動返還方式」を選択する方は、必ず「機関保証」を選択してください。人的保証を選択することはできません。**

※第二種奨学金は「所得連動返還方式」を選択できません。

- 「人的保証」を選択する場合は、選任要件を十分に確認し、必ず当事者の承諾を得てください。

連帯保証人と保証人を選任し、進学届を入力する前に必ず当事者の承諾を得てください。連帯保証人および保証人の選任条件は、「令和 6 年度大学等奨学生採用候補者の皆さんへ 貸与採用候補者のしおり」**16～17 ページ**を確認してください。

承諾を得ずに入力すると、正式採用後に発行される「返還誓約書」に署名・捺印をもらえず、振込済の奨学金を全額返戻し、採用取消となります。要件を満たす者が選任できない場合は、必ず「機関保証」を選択してください。

奨学金振込口座情報は以下を参照して記入・入力してください。

- 奨学金振込口座は、学生本人名義の普通預金口座を正確に記入・入力してください。

父母名義の口座は認められません。誤入力の場合、初回振込が翌月以降になるなど、予定通りに奨学金を受け取ることができなくなります。予約申込時に登録した振込先金融機関を変更して、別の金融機関を「進学届」入力時に登録することもできます。

▼取り扱い可能な口座

日本国内の銀行（ゆうちょ銀行を含む）、信用金庫、労働金庫、信用組合（一部を除く）

▼取り扱いできない口座

- 貯蓄預金口座
- 一定期間以上取引がない口座（休眠口座）
- 信託銀行、農協、外資系銀行、SBI 新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等

●進学後に内容を変更したい場合

「決定通知」に記載されている内容から奨学金の内容を変更したい場合、以下に従って手続きをしてください。

	変更したい内容	手続き方法
1	奨学金を全て辞退する ＜貸与・給付共通＞	「決定通知」を提出しない。
2	一部の奨学金を辞退する ＜貸与・給付共通＞	「進学届」入力の際に、辞退したい奨学金を「希望しない」で入力＆送信してください。※「希望しない」で進学届を提出後は、いかなる理由でも復活することはできません。十分に注意してください。
3	貸与月額／入学時特別増額 貸与奨学金の貸与額を変更する ＜貸与奨学金＞	「進学届」入力の際に、変更したい金額を選択して入力＆送信してください。 ※第一種奨学金は、「決定通知」に「（最高月額選択不可）」と記載されている場合、「最高月額」は選択できません。
4	利率の算定方法を変更する ＜貸与奨学金＞	「進学届」入力の際に、変更したい算定方法を選択して入力＆送信してください。
5	返還方式を変更する ＜貸与奨学金＞	「進学届」入力の際に、変更したい返還方式を選択して入力＆送信してください。
6	保証制度を変更する ＜貸与奨学金＞	「進学届」入力の際に、変更したい保証制度を選択して入力＆送信してください。 【機関保証から人的保証へ変更する場合】 以下が変更の前提条件ですので、事前に確認してください。 ● 連帯保証人及び保証人を依頼する人が選任条件を満たしている ● 保証を引き受ける旨の承諾を得ている 【人的保証から機関保証へ変更する場合】 機関保証は、貸与月額から保証料が引かれて振り込まれます。
7	奨学金振込口座を変更する ＜貸与・給付共通＞	「進学届」入力の際に、変更したい口座情報を入力＆送信してください。※名義は奨学生本人に限ります。

STEP6. 給付奨学金採用者の方は必ず確認してください。

給付奨学金採用者のうち自宅外通学の方へ 提出期限：4月22日（月）

「通学形態変更届（自宅外通学）」と「〔記入例〕通学形態変更届（自宅外通学）」を大学ホームページより印刷してください。「自宅外通学要件確認チャート」でご自身が自宅外の要件に当てはまるかどうかを確認し、該当する証明書類をご準備ください。【様式 35 チェックシート】で確認しながら「〔記入例〕通学形態変更届（自宅外通学）」を必ず参照して、【給付様式 35】通学形態変更届（自宅外）を記入し、証明書類と一緒に提出してください。

提出していただいた自宅外通学証明書類等を、大学から日本学生支援機構へ提出します。

日本学生支援機構での書類審査完了後、自宅外月額変更を行い、「自宅外通学」となった月まで遡った分（入学前から入居していた場合でも遡りは4月まで）の差額と当月分が7月を目安に振り込まれます。

※自宅外通学を選択しても、最初は自宅月額での振り込みになります。

※今後、在学中に自宅から自宅外へ変更になった場合は、すぐに日本学生支援機構奨学金窓口へいらしてください。入居日から3か月以上経過して届出た場合は、「自宅外通学」開始月ではなく届出の属する月から自宅外月額への変更となります。あらかじめご了承ください。

STEP7. 初回の奨学金振込を確認する

初回振込日は **5月16日(木)** です。口座に振り込まれているか確認してください。

日本学生支援機構や大学から振り込まれた旨の連絡はありません。ご自身で必ず確認してください。

※貸与奨学金で機関保証の選択者は、貸与月額から保証料が引かれた金額が振り込まれます。

【高等教育の修学支援新制度と第一種奨学金に採用された方へ】

高等教育の修学支援新制度の第Ⅰ区分または第Ⅱ区分に採用された方は併給調整がされ、第一種奨学金の振込が0円となります。第Ⅲ区分の方も振込額が調整されます。高等教育の支援区分から外れた場合に振込が再開されます。

● 貸与奨学金の種別移行や追加を希望する場合

A：第二種奨学金の予約採用候補者が、第一種奨学金への移行を希望する場合

「在学採用」で、第一種奨学金に応募することができます。ただし、第一種奨学金は第二種奨学金と比較して採用基準が高く、必ずしも第一種奨学金に採用され移行できるとは限りません。第一種奨学金への移行を希望する方は、必ず第二種奨学金の「進学届」を提出してください。その上で、本学ホームページで案内する「在学採用：大学入学後に申し込みを希望する学生向け」を参照して申し込みを行ってください。

B：第一種／第二種奨学金どちらかだけの予約採用候補者が、もう一方を追加したい場合

「在学採用」で、もう一方の奨学金に応募することができます。ただし、併用貸与は採用基準が高く、必ずしも追加する種別（第一種または第二種）が採用されるとは限りません。必ず予約採用候補者となっている種別の「進学届」を提出してください。その上で、本学ホームページで案内する「在学採用：大学入学後に申し込みを希望する学生向け」を参照して申し込みを行ってください。

C：給付奨学金のみの予約採用候補者が、貸与奨学金の追加を希望する場合

「在学採用」で、貸与奨学金に応募することができます。必ず予約採用候補者となっている給付奨学金の「進学届」を提出し、その上で、本学ホームページで案内する「在学採用：大学入学後に申し込みを希望する学生向け」を参照して申し込みを行ってください。

【在学採用：大学入学後に申し込みを希望する学生向け URL】

https://www.tokyo-kasei.ac.jp/campus_support/scholarship/syogakukin.html



●今後の予定 ※該当者はポータルで連絡します

日程・時期	内容	
5月16日(木)	●初回入金日 4月と5月の2ヶ月分が一括で振込まれます。日本学生支援機構や学校および金融機関からの連絡はありませんので、各自で入金確認(通帳記帳等)を必ず行ってください。以後の入金日は毎月11日(予定)です。※11日が土日祝日に当たる場合、直前の平日となります。	
以下は、奨学金の種類によって異なります	【貸与奨学金】	【給付奨学金】
5月下旬から 6月上旬頃	●奨学生証／奨学生のしおり／返還誓約書など配付	●給付奨学生証など配付(個別説明)
6月中旬以降	●返還誓約書／返還に関する証明書類など提出(学生支援課窓口)	
10月(次年度からは 4月もあり)		●在籍報告 指定された期限までに報告しないと奨学金の振込みが止まりますのでご注意ください。
毎年12月上旬 ～12月中旬	●奨学金継続手続(説明会実施予定) ※卒業学年は除く	●給付奨学金継続手続(説明会実施予定) ※卒業学年は除く ※成績不振で卒業できなかった場合、最終学年時に給付されている1年分の奨学金等を返還することになる場合もあります。
毎年12月下旬 ～1月上旬	●インターネットによる継続願の提出 ※卒業学年は除く	●インターネットによる給付継続願の提出 ※卒業学年は除く

※上記は予定となりますので、変更される可能性があります。

【重要】

※給付奨学金の受給者(卒業学年含む)は、大学生は年に1回、短大生は半年に1回、奨学金を受給するにふさわしいかを確認する「適格認定(学業)」があります。修得単位数や成績によっては「警告」・「停止」や「廃止」となり、「廃止」の場合は受給資格を失うだけでなく、すでに給付されていた奨学金及び減免になった授業料を返還して頂く場合があります。学業をおろそかにしないよう注意し、授業等で困ったことがある場合は、速やかに担任の先生に相談してください。受給者としての自覚をもって学業に臨んでください。

●貸与奨学金の返還

日本学生支援機構貸与奨学金は「借りるタイプの奨学金」です。卒業後に返還することが必須なことを十分に理解し、将来自分が無理なく返せるように、貸与金額は随時見直しを行ってください。

★貸与金額の変更

貸与月額は変更が可能です。正式採用後に「返還誓約書」を提出いただいてからが変更可能となりますので、おおよそ 7 月以降から月額変更を受け付けます。実際に大学生生活を送ってみて、奨学金を借りすぎているなど感じる場合には、減額手続きをするなど不要な借り過ぎには十分に注意してください。

★返還が困難になった場合

奨学金の返還中に災害、経済困難、失業など約束どおりの返還ができない事情が生じた場合、割賦金の減額または返還期間の猶予を願い出ることができます。ただし、事情に応じた証明書の提出が必要です。返還が難しくなりそうだと感じたら速やかに日本学生支援機構に相談してください。

★無断で返還を怠った場合

- ✓ 延滞金（賦課率 5%）の発生
- ✓ 振替ができない状態が 4 回連続した場合は、電話・訪問等による督促
- ✓ 長期間延滞した場合、人的保証は法的措置により延滞金を含め残額を一括で請求、機関保証は保証機関による代位弁済の後に保証機関より一括請求

返還開始後 6 か月経過時点で延滞 3 か月以上の場合、個人信用情報期間にあなたの個人情報が提供されます。これにより、クレジットカードが使えなくなったり、住宅ローンなどの各種ローンが組めなくなったりする場合があります。

返還が困難になったからといって、そのまま放置しても、返還義務が免除されることにはなりません。むしろ自分の置かれる状況は悪化します。困難な状況になったら放置せずに、日本学生支援機構へ相談してください。

●高等教育の修学支援新制度（給付奨学金+授業料の支援）について

給付奨学生として採用された後も、学業成績や学修状況、生活状況等を学校が確認し、その結果（認定）を定期的に機構へ報告します。機構はその認定に基づき給付奨学金継続等に係る必要な措置をとります。

適格認定（学業等）の結果によっては、給付奨学生としての認定を取消したり、支給を停止することがあります。また、状況によっては受給済みの給付奨学金について、返還を求めることがあります。

●支援内容について

本制度の支援内容は、**世帯収入に応じて 3 段階**に分かれています。詳細は本学ホームページにも掲載しています。

入学金・授業料 減免額	大学			短大		
	第 I 区分	第 II 区分	第 III 区分	第 I 区分	第 II 区分	第 III 区分
入学金減免	260,000 円	第 I 区分の	第 I 区分の	240,000 円	第 I 区分の	第 I 区分の
授業料減免	700,000 円	3 分の 2	3 分の 1	620,000 円	3 分の 2	3 分の 1

※入学金の減免は、**2024 年**以降の新入生のみ対象です。

【給付奨学金受給中の場合の第一種奨学金月額】

第一種奨学金の 併給調整	大学			短大		
	第 I 区分	第 II 区分	第 III 区分	第 I 区分	第 II 区分	第 III 区分
自宅通学	0 円	0 円	21,700 円	0 円	0 円	22,900 円
自宅外通学	0 円	0 円	19,200 円	0 円	0 円	17,400 円

※高等教育の修学支援新制度の対象外となれば第一種奨学金の振込が再開されます。

● 高等教育の修学支援新制度（給付奨学金+授業料の支援）全体の流れについて

下記 URL を確認してください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/saiyochu/kyufu/flow.html>

● 支援区分の見直し

支援区分の見直しは、毎年 4 月に行う在籍報告（採用年度は、「進学届」または「スカラネット申込」）で報告された奨学生本人及び生計維持者情報に基づき行なわれます。毎年夏頃に、日本学生支援機構がマイナンバーより取得した奨学生本人及び生計維持者（父母等）の経済状況及び申告された資産額に応じた支援区分の見直しを行い、10 月以降の 1 年間（家計急変事由が適用されている場合は、支給開始月から 6 か月経過後、3 か月ごと）の支援区分を決定します。※毎年 10 月の在籍報告にて変更された生計維持者の情報は、当年度 10 月の支援区分の見直しには適用されません。次回（翌年 10 月）の適格認定（家計）において適用します。また、生計維持者に変更が発生した場合や資産額に変更が発生した場合でも、その都度支援区分の見直しは行いません。

● 奨学金に関する連絡 ※奨学金担当部署は、以下の通りです。

【問い合わせ先】

● 板橋キャンパス

学生支援センター 学生支援課（16 号館 1 階）

〒173-8602 東京都板橋区加賀 1-18-1

syogakukin_itabashi@tokyo-kasei.ac.jp

03-3961-6193 または 03-3961-2079

● 狭山キャンパス

狭山学務部 学務課②窓口（1 号館 2 階）

〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山 2-15-1

s-syogakukin@tokyo-kasei.ac.jp

04-2952-1626

問い合わせ可能時間：月～金 9：00～16：30

※土日祝日は対応できません。

奨学金に関するお問い合わせにつきましてはメールでも受付しています。

返信まで時間がかかる可能性がありますので、余裕を持ってお問い合わせください。

※メールには、①学籍番号 ②学生氏名 ③学生携帯番号 ④問い合わせ内容を必ず入れてください。

※奨学金は奨学生本人に支給されるものです。質問などは学生本人が直接連絡してください。

★注意★

● 大学からの連絡はポータルで行います。携帯電話への転送設定をしていただき、定期的にポータルサイトにログインしてメッセージを確認してください。また、電話連絡することもありますので、各自、携帯電話に電話番号を登録しておいてください。不在着信があったら、必ず折り返しの電話を入れてください。

● 今後、皆さんへの連絡に使用するポータルについて ●

ポータルは、学生生活を送るうえで必要な情報を Web 上で提供する窓口となるシステムです。

呼び出しや連絡等の情報が、学内・学外のインターネットに接続しているパソコンから確認できます。また、メール転送設定*をすることにより、学校からの個人宛連絡をメールで受け取ることができます。

*メール転送機能はあくまでも補助機能です。不具合等により転送がされず大切なメッセージや教務情報等の確認が漏れてしまっても自己責任となりますので、特に奨学金受給者は定期的にポータルサイトにログインし確認するようにしましょう。

【注意点】ポータルに添付されたファイルは転送されたメールでは見ることはできません。添付ファイルは必ずポータルサイトにログインして確認してください。

① ポータルサイトへログインしましょう

本学ホームページ右上のメニューボタンを押し、「在学生の方」をクリック ⇒「ポータルログイン」をクリックします。



在学生の方

Webシステム

ポータル ログイン

ポータルの手引き（学生編）板橋 ☐
ポータルの手引き（学生編）狭山 ☐

ポータル ログイン をクリックします

Information

3/23 (火) **NEW** 科目等履修生へ

3/2 (火) ☆☆☆ 【令和3年度入学予定者向け情報】パソコン購入について ☆☆☆

2/26 (金) キャンパスメイト基幹システムおよびポータル停止について(ご連絡)

2/24 (水) 【2021年7月末】情報教室サーバ停止のお知らせ

1/27 (水) 【学生向け情報】 Microsoft Officeの学割価格について

ユーザーID とパスワードを入力し、ログインボタンを押します

ユーザID
パスワード
ログイン

シラバス検索
 講義から検索
 カリキュラムから検索
 教員から検索
 全文検索

② 受信メッセージを確認しましょう

メイン画面から「メッセージ受信一覧」をクリックします。

HOME | 教務掲示 | MY時間割検索 | 講義連絡 | シラバス | 就職サポートフォロ

週間スケジュール 2021/03/23~2021/03/29

最新ログイン日時
2021年3月23日
11時28分

HOME
 メッセージ登録
 Information登録
 メッセージ受信一覧
 メッセージ受信一覧
 メッセージ転送設定
 個人種別選択

リンク
 東京家政大学HP
 ポータルの手引き
 時間割表検索
 e-kasei
 パスワード変更

受信したメッセージの一覧が表示されるので、メッセージを確認してください。

メッセージ受信一覧

メッセージ一覧

1-5件表示/7件中 1 2 次の5件>> [5] 件表示

<input type="checkbox"/>	タイトル	種別	送信者	受信日時	既読日時
<input type="checkbox"/>	【日本学生支援機構奨学金】からのご連絡です。	大学からのお知らせ	学生支援課	2021/03/04 15:19	2021/03/09 09:10
<input type="checkbox"/>	【日本学生支援機構奨学金】連帯保証人変更の件について	大学からのお知らせ	学生支援課	2021/01/22 13:24	2021/01/22 14:38

受信メッセージの中から「日本学生支援機構」に関するメッセージがあるかどうか検索も可能です（オススメ）。

検索条件

メッセージ種別 <input type="button" value="全選択"/> <input type="button" value="全解除"/>	<input type="checkbox"/> 大学からの お知らせ
重要度 <input type="button" value="全選択"/> <input type="button" value="全解除"/>	検索条件のキーワードに「日本学生支援機構」を入力し検索します
キーワード <input type="text" value="日本学生支援機構"/> (部分一致)	
送信者 <input type="text"/> <input type="button" value="前方一致"/>	
未読/既読 <input type="checkbox"/> 未読 <input type="checkbox"/> 既読	
メッセージ受信日 <input type="text"/> ~ <input type="text"/>	
掲示状態 <input type="checkbox"/> 掲示期間切れを含む	
取消 <input type="checkbox"/> 取り消されたメッセージも含む	

※大学から日本学生支援機構奨学金についての連絡をする場合は、タイトルに「日本学生支援機構」と必ず明記しています。

- ③ ポータルにてメール転送設定をしましょう
メイン画面から「メッセージ転送設定」をクリックします

The screenshot shows the main portal interface. At the top, there are navigation tabs: HOME, 教務掲示, MY時間割検索, 講義連絡, シラバス, 教職サポートフォロ. Below this is a weekly schedule grid for the dates 3/23 to 3/29. On the right side, there is a sidebar menu with the following items: HOME, メッセージ登録, Information登録, メッセージ受信一覧, メッセージ送信一覧, and **メッセージ転送設定** (highlighted with a red box). Other items in the sidebar include 個人情報のほか and リンク (東京家政大学HP, ポータルの手引き, 時間割表検索, e-kasei, パスワード変更). The main content area contains several notification boxes: Information (with dates 3/23 to 1/27), 大学からのお知らせ (with dates 3/4 to 1/8), 講義のお知らせ, 本日のスケジュール, and 就職のお知らせ.

転送先のメールアドレスを設定します。

● 覚えてほしい奨学金用語

- ・貸与（たいよ）奨学金・・・借りるタイプの奨学金。将来自身で返済します。
- ・給付奨学金・・・原則返済の必要のない奨学金
- ・第一種奨学金・・・利子の発生しない借りるタイプの奨学金。成績や保証人の方の収入要件などがあります。
- ・第二種奨学金・・・利子のある借りるタイプの奨学金 2～12 万円まで借りる金額を自身で選ぶことができます。
- ・高等教育の修学支援新制度・・・給付奨学金と授業料減免がセットになった制度。非課税世帯やそれに準ずる世帯が対象です。本人の学業への取組も評価になります。

いずれの奨学金についても、大学での学びへの取り組みを評価します。成績不振や留年などの場合には奨学金は停止/廃止（返還あり）となりますので、学業には意欲的に取り組んでください。